第７回渡利カップ東日本Ｕ１５バスケットボール大会

ガイドライン

以下の事項に該当する場合は入場しない

（１） 発熱（37.5℃以上）があるまたは体調が良くない場合。

（２） 陽性や濃厚接触者で自宅待機となっている場合。

（３） 過去7日以内に政府から入国制限、入国後の観察機関を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。

体育館に入場する際の注意事項

（１） マスクの着用をする。

（２） 各チームの責任者がチーム関係者の健康チェックシート１週間分を記入したものを集めて受付に提出する。

（３） 入場の前に手指消毒をする。

（４） 主催者が示す注意事項を遵守する。

体育館内での注意事項

（１） マスクの着用やソーシャル・ディスタンス確保の徹底、基本的な衛生エチケットを遵守する。

（２） こまめに手洗い、手指消毒をする。

（３） 更衣室は、密にならないよう配慮し着替えを終えたら速やかに退室する。

（４） トイレの後は手洗いをしっかりする。

（５） 飲食時のマスク不着用時については会話を控え黙食をすること。また飲食はチームの待機場所と試合中のベンチエリアのみとする。

（６） 翌日に試合がある場合は解散前にチームの責任者がチーム関係者全員の健康チェックシートを受け取りチーム関係者全員に配布のこと。

試合での注意事項

（１） アップは屋外を原則とし、屋内でのアップはストレッチやランニングのみとする。

（２） ゲームが終わったチームは試合終了後ベンチから素早く荷物を片付け、次チームは

前のチームの荷物がなくなったことを確認してからベンチに荷物を置くこと。

（３） コート上でチームメイト、審判員と会話する際にも距離について配慮する。

（４） ボトル、タオル等は他の選手と共用しない。

（５） 交代する際はＴＯ席の消毒液で手指消毒をしてからコートまたはベンチに戻ること。

（６） 指導者、スタッフ、ベンチに座る選手はマスクの着用をする。

（７） 試合終了後は、ＴＯ, 補助員等の業務がなければ速やかにコートから退場する。

（８） チームのゴミは各チームで、個人のゴミは各自で必ず持ち帰り適切に処分する。

（９） チームベンチの消毒は使用したチームが消毒液、除菌シート等を準備し行う。ゴミ等はチーム責任で持ち帰り処分する。

<u>不測の事態の対応について</u>

（１） 大会期間中に参加者から感染者が出た場合は、感染者がいるチームと本部で濃厚接触者の判定を行い、対戦チームの濃厚接触者の判定も行う。

（２） 大会終了後３日の間に参加チーム関係者の感染者があった場合は速やかに大会主催者に連絡をすること。その場合関係ある各チームの責任者に連絡をすることがある。